目次

１．概要

２．操作仕様

３．注意事項

１．概要

１．概要説明

ステレオデジタルボイスレコーダー用の常駐型アプリケーションソフトウェアです。
ステレオデジタルボイスレコーダー(以下本機)を接続すると本機で MP3 録音を行います。
録音データは USB 経由でパソコンへ転送され、ハードディスク上に録音ファイルを作成します。
尚、USB マイク使用時、パソコンから電源供給を受けるため電池は消耗されません。

２．操作仕様

１．起動

本機の[停止/メニュー]ボタンを停止状態で 2 秒以上押し、メニュー画面を表示させます。
[USB マイク]設定モードを選択して、[USB マイク]を実行します。
[USB マイク設定]画面に切り替わったらパソコンと接続して下さい。
USB マイクモードの設定方法は、取扱説明書をご覧下さい。

USB マイクアプリケーションの起動は、デスクトップのショートカットをダブルクリックするか、
[スタート]→[プログラム]→[USB マイク]→[USB マイク]をクリックしてください。

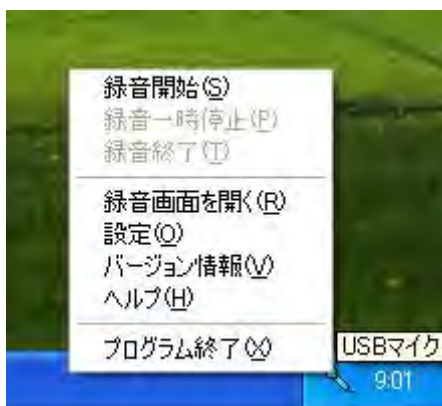
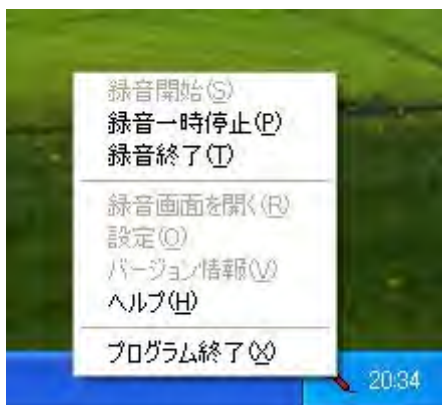
USB マイクを起動すると、システムトレイに常駐型アプリケーションとして入ります。
接続状態及び録音状態により、アイコンの表示色が変化します。

本機を接続していない時　：黄色
本機を接続している時　　：青色
録音中の場合　　　　　　：赤色と青色が交互に点滅
録音完了　　　　　　　　：灰色

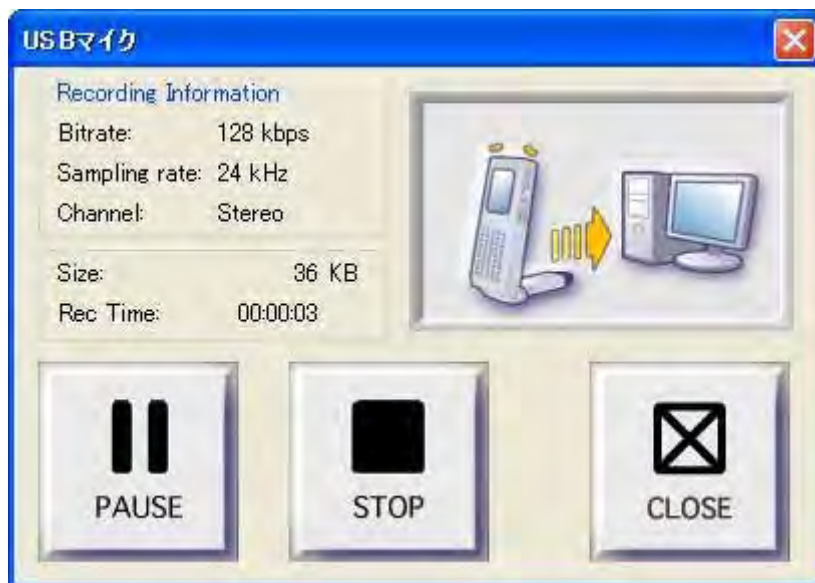
２．メニュー

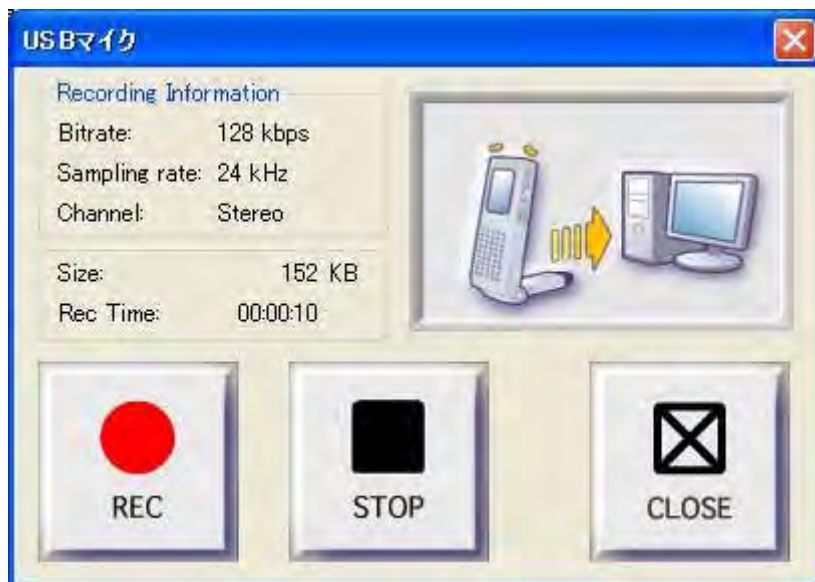
右クリックしてのポップアップメニューには、図のような項目が存在します。
本機を接続していない場合、[録音開始]は選択できません。

[録音開始]　　　：本機を接続している時に録音を開始します。
　　　　　　　　　録音開始時の動作は設定画面で変更できます。
[録音一時停止]　：録音中に選択可能で、録音を一時停止します。
[録音終了]　　　：録音中に選択可能で、録音を終了します。
　　　　　　　　　MP3 ファイルは、録音終了時に指定フォルダへ作成されます。
[録音画面を開く]：経過表示画面を開きます。
[設定]　　　　　：設定画面を開きます。
[バージョン情報]：バージョン情報を表示します。
[ヘルプ]　　　　：ヘルプファイルを開きます。
[終了]　　　　　：プログラムを終了します。

< 停止中 >

< 録音中 >

３．経過表示

録音中は経過表示画面が表示されます。この画面で録音一時停止、録音終了を行うこともできます。
また、[Rec Time]に録音経過時間が表示されます。

< 録音中画面 >

[PAUSE] ：録音を一時停止します。
[STOP] ：録音を停止します。
[CLOSE] ：録音を停止し、経過表示画面を閉じます。

< 録音一時停止画面 >

[REC] ：録音を再開します。
[STOP] ：録音を停止します。
[CLOSE] ：録音を停止し、経過表示画面を閉じます。

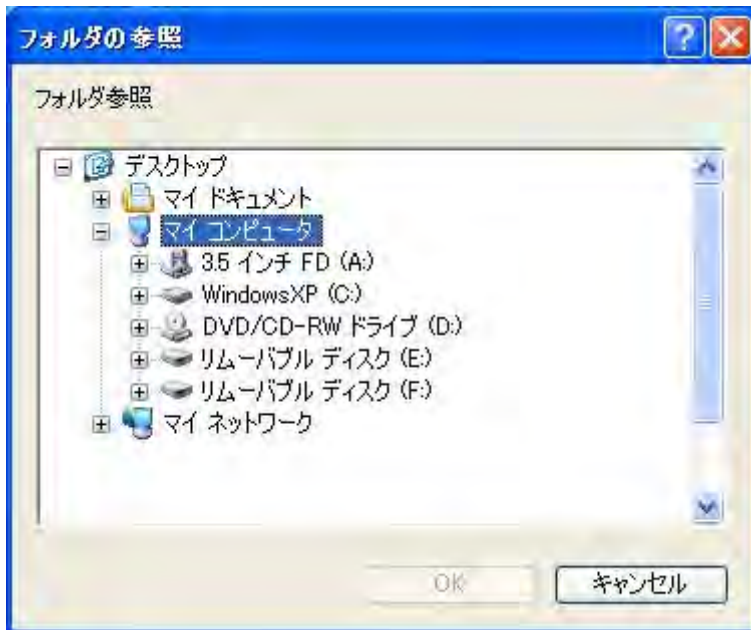
4．設定

設定では、以下の項目があります。

[ファイル保存先]　：録音するファイルの保存先を設定します。
[録音設定]　　　：ビットレート、サンプリング周波数、チャネルモードを選択します。
[タイトル]　　　：MP3 ファイルのタイトル名を設定します。
　　　　　　　　　入力できる文字数は半角 30 文字まで、全角 15 文字までです。
[アーティスト]　：MP3 ファイルのアーティスト名を設定します。
　　　　　　　　　入力できる文字数は半角 30 文字まで、全角 15 文字までです。
[アルバム]　　　：MP3 ファイルのアルバム名を設定します。
　　　　　　　　　入力できる文字数は半角 30 文字まで、全角 15 文字までです。

USB 接続時、録音開始　　　　：本機をパソコンの USB と接続した時に、すぐに録音を開始します。
サスペンドせず録音を続ける　：パソコンのシステムスタンバイの設定を有効にしている場合、設定時間が経過しても
　　　　　　　　　　　　　　　スタンバイせずに録音を継続します。

5．フォルダ選択

設定の[参照]でフォルダ選択ダイアログが表示されます。

6．バージョン情報

7．録音ファイル名規則

録音する時のファイル名は、[USB マイク設定]画面で設定したタイトル+ファイル番号となります。
ファイル番号の最大値は、999 曲です。

(例)
設定したファイル名　：Test

ファイルが録音されるフォルダ　：C:¥USBMIC_DATA
作成されるファイル　：C:¥USBMIC_DATA¥Test.MP3
同じ名前のファイルがすでに 1 個存在した場合　：C:¥USBMIC_DATA¥Test_001.MP3
同じ名前のファイルがすでに 10 個存在した場合　：C:¥USBMIC_DATA¥Test_010.MP3

３．注意事項

１．USB マイクの注意事項

Windows2000 Professional、WindowsXP Professional、WindowsXP Home Edition
において、ユーザー権限は管理者権限「Administrator」としてご使用下さい。

本機に接続された USB ケーブルを抜く場合、本機が通信中でないことを確認後
USB ケーブルを抜いて下さい。録音中に USB ケーブルを抜いた場合正しく録音されない
場合があります。

WindowsXP Professional、WindowsXP Home Edition において、
「スタート」-「ログオフ」-「ユーザーの切り替え」で複数のユーザーを切り替えて使用す
る際に、複数のユーザーで同時に本ソフトウェアの使用しないで下さい。

本機を USB マイクモードでパーソナルコンピューター（以下 PC）へ USB 接続している
場合、ご利用の環境によっては、スタンバイ、サスペンドモードに正しく入らない
場合があります。
また、Windows98、Windows98 Second Edition においては、スタンバイ、
サスペンドモードに入りません。

本機を USB マイクモードで USB へ接続する際は、必ず本機を 1 台のみ PC へ接続して
使用して下さい。

USB マイクで録音する場合は、他のアプリケーションソフトウェアは実行しないで
下さい。また、録音中は、他の USB 機器も使用しないで下さい。
録音が正しく行われない場合があります。

USB マイクの設定において、ファイル保存先をフロッピーディスクなどアクセス速度の
遅いメディアやメモリへ指定しないで下さい。録音が正しく行われません。

本機の USB マイクモード接続における録音機能は、本機で録音したデータを随時、
MP3 ファイルに変換後、PC のハードディスクへ MP3 ファイルデータを
転送しているものです。そのため、USB オーディオクラスには対応していませんので
PC 接続時、USB マイク機能/USB スピーカー機能としては使用できませんので
ご注意下さい。

USB マイクでの録音においては、必ずご使用の PC の環境で正しく録音できることを
確認していただきご使用下さい。ご使用の PC 環境によっては、正しく録音できない
場合がありますのでご注意下さい。また、ハードディスクの残り容量を
ご確認ください。

USB マイクでの録音においては、スタンバイ、サスペンドモードに入ると録音が停止
します。録音を停止せずに録音を続けるためには、USB マイクの設定より
「サスペンドせずに録音を続ける」の項目をチェックして有効にしてください。